

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	オンラインからだクラス講座参加者の満足度と妊娠期マイナートラブルへの予防効果の検討
研究責任者	周産期外来 大野芳江
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>本研究は、オンライン講座(からだケアクラス)の効果測定として行ってきたwebアンケートの結果を後方視的に解析し、オンライン講座による妊娠期のマイナートラブル改善の可能性を明らかにすることを目的としています。</p> <p>近年、妊婦の9割が何らかのマイナートラブルを抱えており、分娩期や産褥期にも症状を残存させていることも報告されています。当センターでは2020年3月、新型コロナウイルス感染対策のために、それまで院内で集合同実施していた妊娠中の方々向け有料講座(マタニティクラス)を中止とし、2020年9月にオンライン講座の実施に切り替えました。その中で当該クラスは、オンラインによるエクササイズで、妊娠期のマイナートラブルへの対処方法を提案してきました。オンラインでの実践に関する知見が少ないなか、この研究結果を公開していくことで妊娠中の女性へのケア提供に寄与できる可能性があります。</p>
研究方法	<p>本研究は後方視的な観察研究です。2020年9月～2021年5月までにZoomでのマタニティオンライン講座に参加した127名の方から、103件の回答をいただきました。Zoomのアンケート機能を利用して収集したデータの使用を予定しています。</p> <p>このアンケートに際して、1)クラスに参加した理由、2)妊娠中に自覚している症状、3)エクササイズの感想、4)効果的だと感じたメニューについて、5)オンライン講座の満足度、6)今後のオンライン講座参加の意思の6項目をお伺いしましたが、任意回答であり、個人情報を入力を求めない形で行いました。したがってアンケート参加者が特定できないために、研究の拒否ができませんが、それによる不利益もありません。研究対象者に予測される不利益はなく、また利益も生じません。</p> <p>本研究で得た知見は、学会や論文等で公表されます。</p> <p>研究対象者に該当し、お問い合わせがある場合は下記の連絡先までお願いいたします。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 看護部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：大野芳江 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>